

— 2017 年度 —

推進工事技士
一次試験・二次試験
受験の手引

2017 年度から試験方法が変更になりました
のでご注意ください。
一次・二次試験が同日になり、両方受験する
ことができます。

申込み期間

一次試験及び二次試験

2017 年 4 月 3 日(月)～5 月 31 日(水)

公益社団法人 日本推進技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡 2-11-18 西村ビル 3F

TEL 03-5639-9230

FAX 03-5639-9215

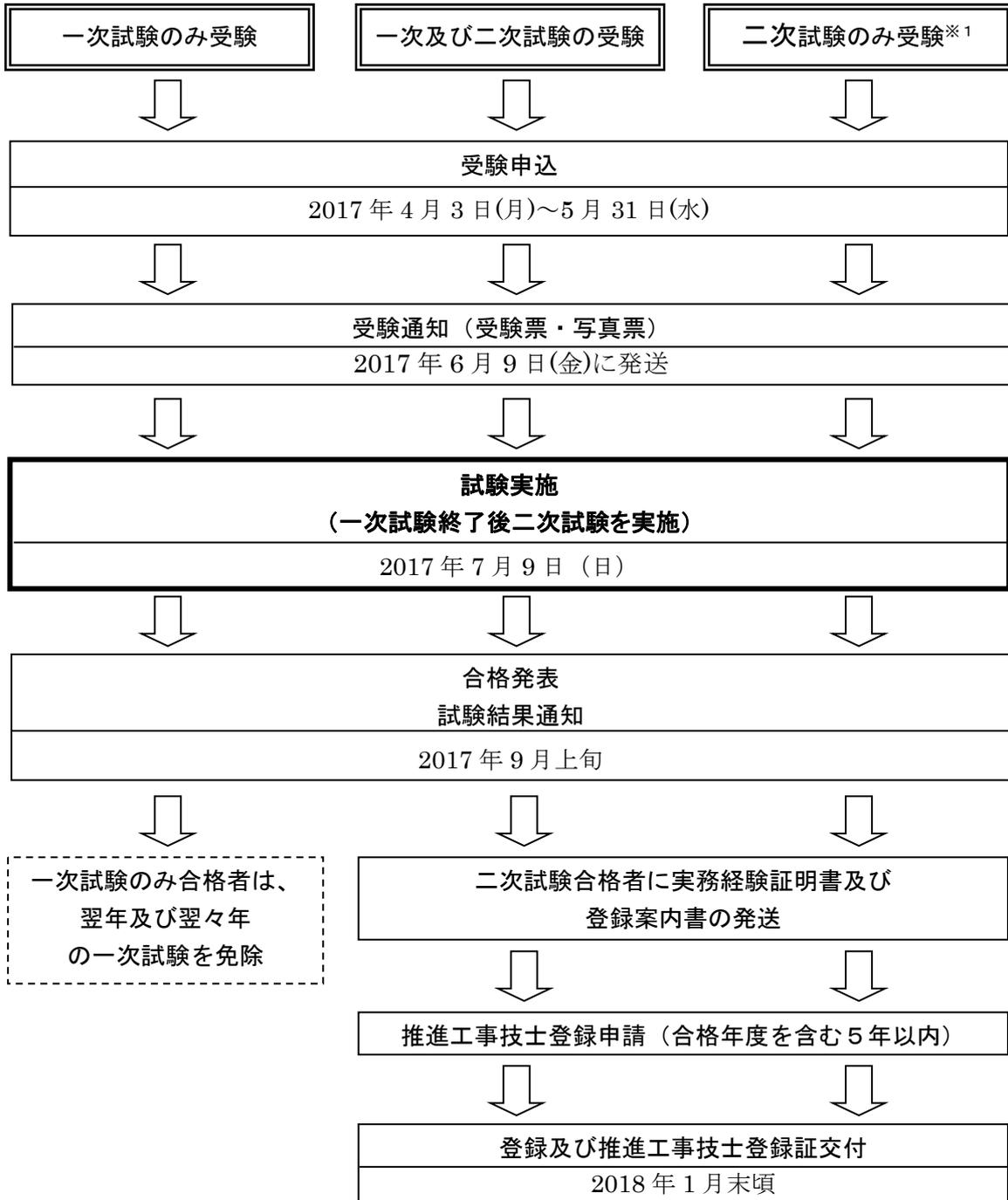
ホームページ <http://www.suisinkyo.or.jp>

目 次

推進工事技士の資格取得まで	2
受験の区分	
1. 一次試験のみを受験される方	3
2. 一次試験と二次試験を同日に受験される方	3
3. 二次試験のみを受験される方	3
一次試験のみ受験される方、または、一次試験及び二次試験を受験される方	
1. 受験及び推進工事技士登録資格	4
2. 合格判定	4
3. 受験申込に必要な書類	4
4. 受験関係書類提出先・連絡先	5
5. 受験関係書類受付期間等	5
6. 申込書類の作成方法	5
7. 受験料	5
8. 申込に関する注意事項	5
9. 試験の内容について	6
10. 試験の際の注意事項	6
11. 試験の日時及び場所	7
12. 合格発表及び通知	7
13. その他の注意事項	7
二次試験のみ受験される方	
1. 受験資格	8
2. 合格判定	8
3. 受験申込に必要な書類	8
4. 受験関係書類提出先・連絡先	9
5. 受験関係書類受付期間等	9
6. 申込書類の作成方法	9
7. 受験料	9
8. 申込に関する注意事項	9
9. 試験の内容について	10
10. 試験の際の注意事項	10
11. 試験の日時及び場所	11
12. 合格発表及び通知	11
13. その他の注意事項	11
推進工事技士の登録	12
試験会場案内図	13
記載例1：推進工事技士試験願書	16
記載例2：一次試験免除申請書	17

推進工事技士の資格取得まで

2017 年度予定表



※ 1 : 以下の一次試験免除者

- ① 2016 年度の学科試験合格者
- ② 技術士（建設部門・上下水道部門）で技士受験資格を有する者

受験の区分

1 一次試験のみを受験される方 4頁をご覧ください

- (1) 一次試験は、推進工事に必要な一般的知識、工法及び施工計画並びに施工管理に係る技術的知識、推進工事に関する法規の知識に関する事項になります。
- (2) 一次試験は、午前のみになります。
- (3) 二次試験は、同日に実施されますので、本年度は、二次試験を受験することはできません。
- (4) 一次試験が合格基準を満たした場合には、翌年及び翌々年の受験において一次試験が免除され二次試験を受験することができます。

2 一次試験と二次試験を同日に受験される方 4頁をご覧ください

- (1) 一次試験は、推進工事に必要な一般的知識、工法及び施工計画並びに施工管理に係る技術的知識、推進工事に関する法規の知識に関する事項、二次試験は、推進工事の施工計画の作成に必要な実務的技術及び施工管理に必要な実務的技術等に関する事項になります。
- (2) 一次試験は、午前、二次試験は、午後に実施されます。
- (3) 一次試験、二次試験とも合格基準を満たした場合に合格となります。
- (4) 一次試験が合格基準を満たし、二次試験が不合格の場合は、翌年及び翌々年の受験において一次試験が免除され二次試験を受験することができます。
- (5) 一次試験が合格基準に達しない場合は、二次試験を採点することなく、不合格となります。

3 二次試験のみを受験される方 8頁をご覧ください

- (1) 二次試験のみを受験することができる方は以下の方です。
 - ・前年度の学科試験に合格した者
 - ・技術士法（昭和 58 年法律第 25 号）の二次試験のうち、建設部門または上下水道部門の合格者
- (2) 二次試験は、推進工事の施工計画の作成に必要な実務的技術及び施工管理に必要な実務的技術等に関する事項になります。
- (3) 二次試験は、午後に実施されます。
- (4) 二次試験が合格基準を満たした場合に合格となります。

**一次試験のみ受験される方、または、一次試験及び二次試験を受験される方
本年度から、一次試験と二次試験を同日に両方受験することができます。**

1 受験及び推進工事技士登録資格

受験に関しては、資格の制限を設けていませんが、試験に合格し推進工事技士に登録するためには、以下の実務経験が必要です。

- (1) 施工会社において推進工事に従事し、1年以上の指導監督的実務経験^{※2}を有する者
- (2) 施工会社、設計会社または発注官庁等において、推進工事の計画、設計あるいは工事監理に従事し、1年以上の指導監督的実務経験^{※2}を有する者

※2：指導監督的実務経験とは担当責任者（工事主任、計画主任、設計主任等以上の職名）として従事した経験をいう。

2 合格判定

- (1) 一次試験の合格基準を満たしたものは、一次試験合格者とします。
- (2) 一次試験合格者は、翌年及び翌々年度にわたり二次試験を受験することができます。
- (3) 二次試験の合格基準を満たしたものは、二次試験合格者とします。
- (4) 一次・二次試験を同時に受験される方は、一次試験が合格基準に満たない場合には二次試験の採点を行わず不合格といたします。

3 受験申込に必要な書類

申込に必要な書類は次のとおりです。

- (1) 推進工事技士試験願書^{※3}
- (2) 受験料の「振込払込請求書兼受領書」、「ご利用明細票」、「振込を証明する受領書」等のコピー

※3：受験の手引および推進工事技士願書

協会ホームページからダウンロードください。

【受験の手引】 <http://www.suisinkyō.or.jp/siken/2017tebiki.pdf>

【願書等】 <http://www.suisinkyō.or.jp/siken/2017gansho.pdf>

なお、願書（用紙）の郵送を希望される方は、以下のとおり申請してください。

＜願書の請求方法＞ 願書1部 500円

・郵便局の場合

郵便局備付けの「郵便払込取扱票」の通信欄に「願書〇部希望」と記入の上料金を納入してください。払込人の住所に願書を送付します。

振込先：口座番号 00110-4-255536 加入者名「公益社団法人 日本推進技術協会」

・銀行の場合

以下の振込先に料金を振込みの上、振込を証明する受領書等及び願書の送付先をFAXください。

振込先：三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店

普通預金 口座番号 3526661 口座名「公益社団法人 日本推進技術協会」

「シヤ）ニホンスイシンギジュツキヨウカイ」

・振込手数料は振込者にてご負担ください。

4 受験関係書類提出先・連絡先

〒135-0047 東京都江東区富岡 2-11-18 西村ビル 3F
公益社団法人 日本推進技術協会
TEL 03-5639-9230
FAX 03-5639-9215

5 受験関係書類受付期間等

- (1) 2017年4月3日(月)から2017年5月31日(水)までに送付ください。
- (2) 送付は郵送に限らせていただきます(5月31日付の消印のあるものまで有効)。
期間末となると受付事務が混雑いたしますので早めにお申し込み下さい。
- (3) 受験票・写真票は2017年6月9日(金)に発送します。受験票・写真票がお手もとに到着しないときは、すみやかに協会にお問合せください。写真票に添付する写真は、縦4.5cm、横3.5cm(パスポートサイズ)1枚です。

6 申込書類の作成方法

受験申込書類は、この手引きの記入例(試験願書記載例1)を参考に必要事項を正確に記入してください。記入は黒か青のインクのペン又はボールペンをうい、字をくずさずていねいに記入して下さい。記入もれ、誤記などがあつた場合は受験できない場合がありますので受験申込者自身が記入して下さい。

7 受験料

一次試験のみ：13,000円(税込)
一次及び二次試験を同日に受験する場合：21,600円(税込)

受験料は、受験者の氏名が分かるようにして、個人別に下記の口座にお振込ください。なお、振込手数料は振込者にてご負担ください。また、申込後の受験料の返金はできません。

<受験料の支払方法>

・郵便局の場合

郵便局備付けの「郵便払込取扱票」にて納入してください。

振込先：口座番号 00110-4-255536 加入者名「公益社団法人 日本推進技術協会」

通信欄に「一次試験のみ受験料」、「一次及び二次試験受験料」のいずれかを記入ください。

・銀行の場合

振込先 三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店

普通預金 口座番号 3526661 口座名「公益社団法人 日本推進技術協会」

「シヤ)ニホンスイシンギジユツキヨウカイ」

8 申込に関する注意事項

- (1) 提出書類の記載については受験願書記載例を参照し、正確に書いて下さい。
- (2) 提出書類は原則として返却いたしません。
- (3) 本年度は札幌、東京、名古屋、大阪、福岡の5会場で実施いたしますので、いずれかの会場に必ず✓をつけて下さい。申込み後会場を変更する場合は、6月23日(金)までに協会へ文書(変更届)でご連絡下さい。
- (4) 受験申込について不明な点がありましたら協会へお問合せ下さい。

9 試験内容について

試験は、下記項目について行います。

一次試験(30問：選択式)

- (1) 推進工事に必要な一般的知識、工法および施工計画並びに施工管理に係る技術的知識
- (2) 推進工事に関する法規の知識に関する事項

二次試験（8問：記述式）

- (1) 推進工事の施工計画の作成に必要な実務的技術に関する事項
- (2) 施工管理に必要な実務的技術等に関する事項

10 試験の際の注意事項

- (1) 受験者は、氏名を記した受験票・写真票及び本人が確認できる証明書を持参してください。受験票・写真票及び本人が確認できる証明書の両方を当日お持ちにならない方は受験できません。
- (2) 受験者は、一次試験及び二次試験の試験開始の 20 分前までに受付で確認を受け試験場に入場してください。交通機関の遅れ以外の遅刻については受験できません。
- (3) 受験番号によって指定された席につき、受験票・写真票を机の上に置いて下さい。
- (4) 受験者本人確認を試験場にて写真票及び写真添付の証明書で行うので、受験票・写真票とともに写真付きの証明書*を持参してください。写真票は本人確認後、協会でご回収します。

* 受験者本人の写真が添付されている証明書で氏名（漢字、ひらがな、カタカナ、もしくはアルファベット）が記載されているもの
日本で発行されたパスポートもしくは在留カード、個人番号カードもしくは住民基本台帳カード、免許証もしくは資格証、学生証もしくは社員証

写真付き証明書をお持ちでない方は、必ず試験願書申し込みの前に日本推進技術協会までご連絡ください。

- (5) 試験場には筆記用具を必ず持参してください。ただし、筆記用具は鉛筆、消ゴム、鉛筆削りに限ります。なお、二次試験においては計算問題がありますので電卓が必要です（スマートフォンの携帯電話は使用禁止）。
- (6) 不正手段を用いた受験者については、即刻試験を中止させ退場させます。また、今後の受験をお断りいたします。
- (7) 答案用紙には、受験番号を必ず記入してください。なお、退出するときは、試験問題は、机の上に置いて下さい。
- (8) 試験開始 30 分以内及び試験終了時刻 5 分前以降は退出できません。それ以外の時間に退出しようとする方は手をあげて係員の許可を受けてから退出して下さい。
- (9) 試験の実施については、係員の指示に従って下さい。
- (10) 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です
- (11) 試験会場に時計はありません。また試験中に時刻のアナウンスはいたしませんので、腕時計を持参してください。腕時計以外のもの（携帯電話・置時計・ストップウォッチなど）を時計として使用することはできません。

11 試験日時及び場所

試験日 : 2017年7月9日(日) 受付開始時間 9:45

時 間 : 一次試験 入室9時45分から10時10分まで
説明10時10分から10時30分まで
試験10時30分(開始)から12時00分(終了)
二次試験 説明13時10分から13時30分まで
試験13時30分(開始)から15時00分(終了)

場 所 : ○札幌会場 北海道建設会館
札幌市中央区北4条西3丁目-1
○東京会場 研究社英語センタービル
東京都新宿区神楽坂1-2
○名古屋会場 名古屋国際会議場
名古屋市熱田区熱田西町1番1号
○大阪会場 関西大学千里山キャンパス
大阪府吹田市山手町3-3-35
○福岡会場 九州産業大学
福岡県福岡市東区松香台2-3-1

※ それぞれの試験会場の案内図は頁13~15を参照下さい。

12 合格発表及び通知

一次試験及び二次試験

発表時期は2017年9月上旬頃とし、合格者の受験番号を協会に掲示するほか、当協会ホームページに掲載し、受験者全員に対して「試験合否通知書」を送付します。また、二次試験合格者には登録関係書類も送付します。

13 その他の注意事項

- (1) 受験関係書類を提出してから名前・住所・電話番号を変更した方は、協会に必ず、すみやかにご連絡下さい。
- (2) 試験会場には駐車場がありませんので、車両のご使用はご遠慮願います。
また、駐車違反等の呼び出しで試験室を離れると再入室をお断りすることがあります。
- (3) 自然災害等不測の事態による試験会場確保の困難、停電または交通・通信・物流の混乱などの事情により、一次試験及び二次試験を中止または中断する場合があります。一次試験及び二次試験の中止・中断などに伴う受験者の費用(受験料を除く)・その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

二次試験のみ受験される方

1 受験資格

下記のいずれかに該当する者

- (1) 2016 年度推進工事技士・学科試験の合格者
- (2) 技術士法(昭和 58 年法律第 25 号)の第二次試験のうち、建設部門または、上下水道部門の合格者

2 合格判定

(1) 二次試験の合格基準を満たしたものは、二次試験合格者とします。

3 受験申込に必要な書類

申込に必要な書類は次のとおりです。

受験資格 (1) 2016 年度学科試験合格者 の方

- (1) 推進工事技士試験願書^{※3}
- (2) 一次試験免除申請書^{※3}
- (3) 2016 年度推進工事技士・学科試験の合格通知の写し
- (4) 受験料の「振込払込請求書兼受領書」、「ご利用明細票」、「振込を証明する受領書」等のコピー

受験資格 (2) 技術士 の方

- (1) 推進工事技士試験願書^{※3}
- (2) 一次試験免除申請書^{※3}
- (3) 技術士試験合格証明書（第二次試験合格証または登録証の写しでも可）
- (4) 受験料の「振込払込請求書兼受領書」、「ご利用明細票」、「振込を証明する受領書」等のコピー

※3：受験の手引、推進工事技士願書および一次試験免除申請書

協会ホームページからダウンロードください。

【受験の手引】 <http://www.suisinkyo.or.jp/siken/2017tebiki.pdf>

【願書等】 <http://www.suisinkyo.or.jp/siken/2017gansho.pdf>

なお、願書（用紙）の郵送を希望される方は、以下のとおり申請してください。

<願書の請求方法> 願書 1 部 500 円

・郵便局の場合

郵便局備付けの「郵便払込取扱票」の通信欄に「願書〇部希望」と記入の上料金を納入してください。払込人の住所に願書を送付します。

振込先：口座番号 00110-4-255536 加入者名「公益社団法人 日本推進技術協会」

・銀行の場合

以下の振込先に料金を振込みの上、振込を証明する受領書等 及び願書の送付先を FAX ください。

振込先：三菱東京 UFJ 銀行 虎ノ門中央支店

普通預金 口座番号 3526661 口座名「公益社団法人 日本推進技術協会」

「シヤ）ニホンスイシンギジュツキョウカイ」

・振込手数料は振込者にてご負担ください。

4 受験関係書類提出先・連絡先

〒135-0047 東京都江東区富岡 2-11-18 西村ビル 3F
公益社団法人 日本推進技術協会
TEL 03-5639-9230
FAX 03-5639-9215

5 受験関係書類受付期間等

- (1) 2017年4月3日(月)から2017年5月31日(水)までに送付ください。
- (2) 送付は郵送に限らせていただきます(5月31日付の消印のあるものまで有効)。
期間末となると受付事務が混雑いたしますので早めにお申し込み下さい。
- (3) 受験票・写真票は2017年6月9日(金)に発送します。受験票がお手もとに到着しないときは、すみやかに協会にお問合せください。写真票に添付する写真は、縦4.5cm、横3.5cm(パスポートサイズ)1枚です。

6 申込書類の作成方法

受験申込書類は、この手引きの記入例(試験願書記載例1)及び一次試験免除申請書記載例2)参考に必要事項を正確に記入してください。

記入は黒か青のインクのペン又はボールペンを用い、字をくずさずていねいに記入して下さい。記入もれ、誤記などがあつた場合は受験できない場合がありますので受験申込者自身が記入して下さい。

7 受験料

二次試験のみ：13,000円(税込)

受験料は、受験者の氏名が分かるようにして、個人別に下記の口座にお振込ください。なお、振込手数料は振込者にてご負担ください。また、申込後の受験料の返金はできません。

<受験料の支払方法>

・郵便局の場合

郵便局備付けの「郵便払込取扱票」にて納入してください。

振込先：口座番号 00110-4-255536 加入者名「公益社団法人 日本推進技術協会」

通信欄に「二次試験のみ受験料」を記入してください。

・銀行の場合

振込先 三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店

普通預金 口座番号 3526661 口座名「公益社団法人 日本推進技術協会」

「シヤ)ニホンスイシンギジュツキョウカイ」

8 申込に関する注意事項

- (1) 提出書類の記載については受験願書記載例を参照し、正確に書いて下さい。
- (2) 提出書類は原則として返却いたしません。
- (3) 本年度は札幌、東京、名古屋、大阪、福岡の5会場で実施いたしますので、いずれかの会場に必ず✓をつけて下さい。申込み後会場を変更する場合は、6月23日(金)までに協会へ文書(変更届)でご連絡下さい。
- (4) 受験申込について不明な点がございましたら協会へお問合せ下さい。

9 試験内容について

試験は、下記項目について行います。

二次試験（8問：記述式）

- (1) 推進工事の施工計画の作成に必要な実務的技術に関する事項
- (2) 施工管理に必要な実務的技術等に関する事項

10 試験の際の注意事項

- (1) 受験者は、氏名を記した受験票・写真票及び本人が確認できる証明書を持参してください。受験票・写真票及び本人が確認できる証明書の両方を当日お持ちにならない方は受験できません。
- (2) 受験者は、一次試験及び二次試験の試験開始の20分前までに受付で確認を受け試験場に入場してください。交通機関の遅れ以外の遅刻については受験できません。
- (3) 受験番号によって指定された席につき、受験票・写真票を机の上に置いて下さい。
- (4) 受験者本人確認を試験場にて写真票及び写真添付の証明書で行うので、受験票・写真票とともに**写真付きの証明書***を持参してください。写真票は本人確認後、協会でも回収します。

* 受験者本人の**写真が添付されている**証明書で氏名（漢字、ひらがな、カタカナ、もしくはアルファベット）が記載されているもの

日本で発行されたパスポートもしくは在留カード、個人番号カードもしくは住民基本台帳カード、免許証もしくは資格証、学生証もしくは社員証

写真付き証明書をお持ちでない方は、必ず試験願書申し込みの前に日本推進技術協会までご連絡ください。

- (5) 試験場には筆記用具を必ず持参してください。ただし、筆記用具は鉛筆、消ゴム、鉛筆削りに限ります。なお、試験においては計算問題がありますので電卓が必要です（スマートフォン等の携帯電話は使用禁止）。
- (6) 不正手段を用いた受験者については、即刻試験を中止させ退場させます。また、今後の受験をお断りいたします。
- (7) 答案用紙には、受験番号を必ず記入してください。なお、退出するときは、試験問題は、机の上に置いて下さい。
- (8) 試験開始30分以内及び試験終了時刻5分前以降は退出できません。それ以外の時間に退出しようとする方は手をあげて係員の許可を受けてから退出して下さい。
- (9) 試験の実施については、係員の指示に従って下さい。
- (10) 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です
- (11) 試験会場に時計はありません。また試験中に時刻のアナウンスはいたしませんので、腕時計を持参してください。腕時計以外のもの（携帯電話・置時計・ストップウォッチなど）を時計として使用することはできません。

11 試験日時及び場所

試験日 : 2017年7月9日(日) 受付開始時間 12:30

時間 : 二次試験 入室12時30分から13時10分まで
説明13時10分から13時30分まで
試験13時30分(開始)から15時00分(終了)

場所 ○札幌会場 北海道建設会館
札幌市中央区北4条西3丁目-1
○東京会場 研究社英語センタービル
東京都新宿区神楽坂1-2
○名古屋会場 名古屋国際会議場
名古屋市熱田区熱田西町1番1号
○大阪会場 関西大学千里山キャンパス
大阪府吹田市山手町3-3-35
○福岡会場 九州産業大学
福岡県福岡市東区松香台2-3-1

※それぞれの試験会場の案内図は頁13~15を参照下さい。

12 合格発表及び通知

発表時期は2017年9月上旬頃とし、合格者の受験番号を協会に掲示するほか、当協会ホームページに掲載し、受験者全員に対して「試験合否通知書」を送付します。また、合格者には登録関係書類を合わせて送付します。

13 その他の注意事項

- (1) 受験関係書類を提出してから名前・住所・電話番号を変更した方は、協会に必ず、すみやかにご連絡下さい。
- (2) 試験会場には駐車場がありませんので、車両のご使用はご遠慮願います。
また、駐車違反等の呼び出しで試験室を離れると再入室をお断りすることがあります。
- (3) 自然災害等不測の事態による試験会場確保の困難、停電または交通・通信・物流の混乱などの事情により、公開テストを中止または中断する場合があります。公開テストの中止・中断などに伴う受験者の費用(受験料を除く)・その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

推進工事技士の登録

「推進工事技士」となるには、二次試験に合格し、さらに、施工会社において推進工事に従事し、1年以上の指導監督的実務経験^{※4}を有するか、または、施工会社、設計会社、発注官庁等において、推進工事の計画、設計あるいは工事監理等に従事し、1年以上の指導監督的実務経験があることが必要です。

推進工事技士登録簿への登録は、試験に合格した年度を含む以後5年以内に、協会に登録手数料（2017年度は6,000円（税込））を納付のうえ、実務経験証明書を添付して登録申請する必要があります。

登録申請すると、審査のうえ登録され、「推進工事技士登録証」が交付されます（登録の有効期間は5年間）。

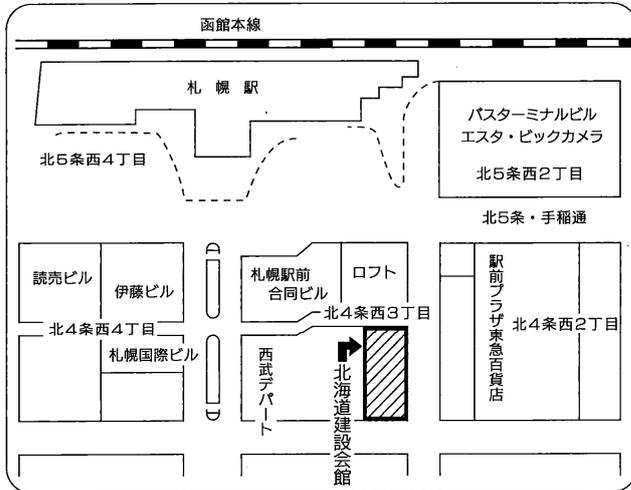
登録者は、5年毎の更新講習を受講し、登録手数料を納付のうえ、登録申請することにより再登録できます。

なお、登録後、氏名、現住所、勤務先所在地などが変わった場合は、必ず協会に届け出て下さい。

※4：指導監督的実務経験とは、上記業務の担当責任者（工事主任、計画主任、設計主任等以上の職名）として従事した経験をいう。

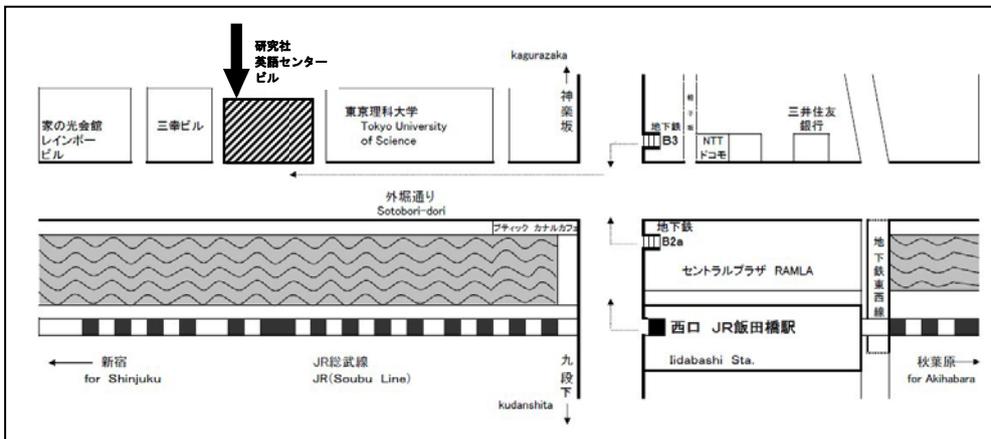
試験会場案内図

[札幌会場]



■北海道建設会館 札幌市中央区北四条西3丁目1番地

[東京会場]



■ 研究社英語センタービル 東京都新宿区神楽坂1-2

○JR 総武線飯田橋駅西口または、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線飯田橋駅の神楽坂下B3出口より徒歩約5分。

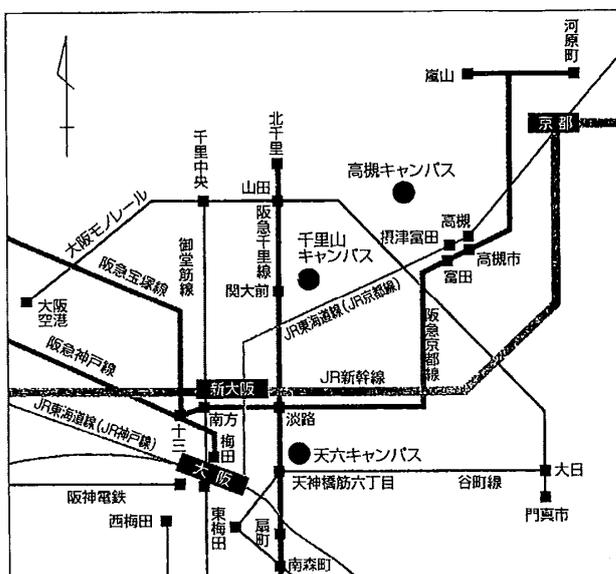
[名古屋会場]



- 地下鉄名城線名古屋港行きで「日比野」または同線新端橋行きで「西高蔵」下車、徒歩5分
- JRまたは名鉄「金山」下車、地下鉄に乗り換え「日比野」または「西高蔵」下車、徒歩5分

■名古屋国際会議場 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

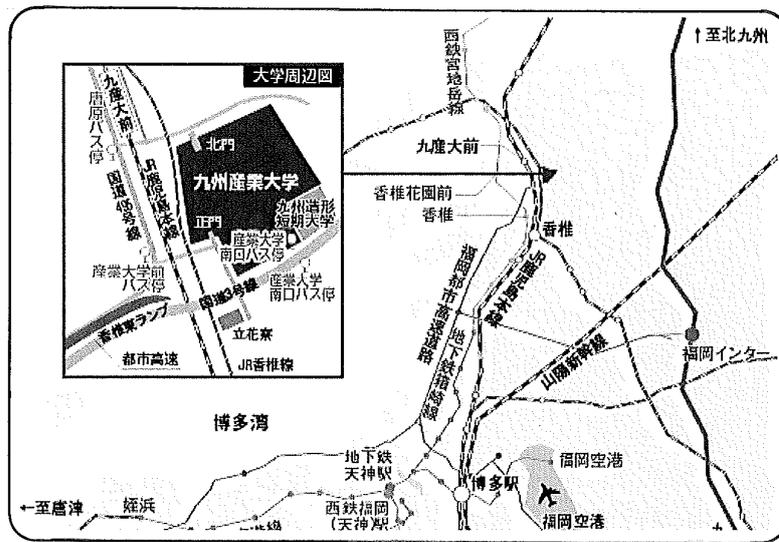
[大阪会場]



- 阪急千里線北千里行で「関大前」駅下車、徒歩約5分。
- 地下鉄堺筋線「関大前」駅下車、徒歩約5分。
- 地下鉄御堂筋線「西中島南方」駅下車、阪急電車「南方」駅で北千里行に乗り換え、「関大前」駅下車、徒歩約5分。

■関西大学千里山キャンパス 吹田市山手町3-3-35

[福岡会場]



○博多駅または小倉駅からJR鹿児島本線、「九産大前」駅下車、徒歩約1分

■九州産業大学 中央会館 福岡県福岡市東区松香台2-3-1

推進工事技士試験願書

※受付番号				(※印欄は記入しないでください)	
受験地にチェックを必ず記入ください		受験番号	※番号	※記号	
<input type="checkbox"/> 札幌 <input checked="" type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 福岡					
公益社団法人 日本推進技術協会 会 長		平成 29 年 5 月 10 日			
私は、推進工事技士を受験したいので、関係書類を添えて申し込みます。					
1	氏名	ふりがな きむら いさろう 木村 一郎	①男 ②女 昭和 平成	42年3月20日生	年令 50才
2	受験票等の送付先	(どちらかに必ず○)		1. 現住所 2. 勤務先 (4の勤務先名を必ず記入ください)	
3	住所	〒708-0017 東京都港区新橋 3丁目4番10号 新橋推進ビル5F	市街局番 03	電 (3210)1234	話 携帯電話 090-1234-5678
4	勤務先名	ふりがな はいせいけんせつ かぶ とうぎょうてん しんばしこうぎょうしよ (支店・営業所まで) 単成建設株式会社 東京支店 新橋営業所			
5	希望の連絡方法	<input checked="" type="checkbox"/> 送付先住所の電話 <input type="checkbox"/> 携帯電話		協会から連絡する場合、希望される連絡方法に○をつけてください。	
6	受験する試験区分	<input type="checkbox"/> 一次試験のみ (受験料 13,000 円) <input type="checkbox"/> 一次試験及び二次試験 (受験料 21,600 円) <input checked="" type="checkbox"/> 二次試験のみ ⇒ 7「一次試験免除の理由」を記入 (受験料 13,000 円)			
7	一次試験免除の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 2016 年度学科試験合格者 (合格通知書を同封) <input type="checkbox"/> 所定の技術士の合格者 (技術士試験合格証明書を同封)			
8	受験料振込	<input type="checkbox"/> 郵便局 <input checked="" type="checkbox"/> 銀行		<input checked="" type="checkbox"/> 振込票コピーの同封チェック	
誓約書 受験の手引の内容を理解し同意しました。 この願書及び添付書類の記載事項に事実と相違がある場合には、 合格を取り消されても異存なきことを誓約します。 署名 木村 一郎					

該当する受験地に○をつけてください

氏名・生年月日は戸籍に記載されているとおり正確に記入してください。

送付先がどちらになるのか○をつけてください。

通知書等を送付しますので、必ず届くように詳しく記入してください。

送付先を勤務先にされた方が記入ください。郵便物が確実に届くよう、勤務先の支店・営業所等まで詳しく記入してください。

受験される試験区分に○をつけてください。

二次試験のみ受験される方は、その理由に○をつけてください。また、それぞれに必要な証明書類を添付してください。

受験料の振込を行った窓口の金融機関に○をつけてください。

書類作成日を記入してください。

送付先が現住所の場合、4の勤務先名は記入しないでください。

送付先が現住所の場合、勤務先名は記入しないでください。

協会から連絡する場合、希望される連絡方法に○をつけてください。

振込票のコピーの添付を確認後○をつけてください。

記入漏れがないか、また正しく記入されているかを確認後署名ください。

本年度から、一次試験と二次試験を同日に両方受験することができます。

(※印欄は記入しないで下さい)

二次試験受験者用

受験 番号	※
----------	---

平成 29 年 5 月 10 日

一次試験免除申請書

推進工事技士試験一次試験の免除を受けたいので
関係書類を添付して申請します。

公益社団法人 日本推進技術協会
会 長

受験 申請者	氏 名	木 村 一 郎
-----------	-----	---------

生年月日	昭和 平成 42 年 3 月 20 日 (50才)	免 除 番 号	※
------	------------------------------	------------	---

現住所を記入ください

現住所	〒184-0004 東京 都 道 県 小金井市本町 2丁目4番8号 本町コーポ 30号		
-----	---	--	--

免除資格の種別	名 称	合格した年度 (西暦で記入)	添付書類の名称
<input checked="" type="radio"/>	【 受験資格(1) 】 2016 年度学科試験合格者	2016	試験結果の通知
<input type="radio"/>	名 称 【 受験資格(2) 】 技術士 部 門 別 選 択 科 目	取得した年月日	添付書類の 名 称

どちらかに○をつ
けてください。

注：免除資格の種別の欄に○をつけて下さい。

受験の手引記載例2参照

※ 受験に関するお問合せは、下記へお願いします。
(お問合せ時間は、9時から17時30分までにお願いします)

公益社団法人 日本推進技術協会

TEL (03) 5639-9230

FAX (03) 5639-9215

ホームページ <http://www.suisinkyo.or.jp>